

Le Métier du Génie.
ESOTERIC



CD Drive Unit

P-30

標準価格350,000円
(税別・リモコン付属)

F	U	N	C	T	I	O	N	S
ダイレクト・サーチ	TRACK/SKIP/INDEX/TIME			リピート	1/ALL/PROGAM/A-B			
タイム・サーチ	10キー入力			ディスプレイ	TOTAL No./PLAYING No./PROG. No./INDEX No.			
プログラム	40prog. (RANDOM)			タイム・ディスプレイ	EACH			
デリート・プログラム	40prog. (RANDOM)			リメイン・タイム・ディスプレイ	TOTAL/EACH			

M	A	I	N	S	P	E	C	I	F	I	C	A	T	I	O	N	S
デジタル出力	RCA : 0.5Vp-p/75Ω							ジャッター・フィルターレベル	1次								
	XLR : 4.5Vp-p/110Ω							電 源	100V AC50 60Hz								
ジッター除去比	OPTICAL ST : -16~-12.5dBm/875nm							消費電力	12W								
ジッター除去比	-40dB							外形寸法	465(W) × 157(H) × 390(D)mm(脚部含む)								
ジッター・フィルター・カットオフ周波数	3Hz							重 量	14.5kg								

エソテリックは、一台のCDプレーヤーを何時も最良の性能で永くお使いいただるために、独自の「エソテリック・バージョンアップシステム」を開発しました。このシステムにより、その時点での最善のメカニズムと回路を搭載しボテンシャルを向上することで、最新のCD性能を保証。生涯の銘器として、心おきなく音楽をお楽しみいただけます。右表のようにほとんど全てのモデルについてバージョンアップが約束されています。なお部品交換に際しては、厳重な調整と検査を重ね、つねにグレードアップした性能でお手元へお届けいたします。●詳しくは当社エソテリック係までお問い合わせ下さい。



●EST-100-0.5M (0.5m)
標準価格29,000円(税別)



●EXLR-100-0.7M (0.7m)
標準価格16,000円(税別)
●EST-100-1M (1m)
標準価格30,000円(税別)



●ERCA-100-0.7M (0.7m)
標準価格25,000円(税別)
●ERCA-100-1.2M (1.2m)
標準価格31,000円(税別)



●EBNC-100-0.7M (0.7m)
標準価格27,000円(税別)
●EBNC-100-1.2M (1.2m)
標準価格33,000円(税別)



●ST-1
標準価格15,000円(税別)

ジッターの原因となる接続時の反射を10dB減少させる斜研磨処理。セラミック製フェルールを使用したAT&T社製コネクター採用。

■技術的なお問い合わせ、ご相談は“AV技術相談室”へ0425(60)7761

ティック製品取扱店

ティック株式会社 コンシューマ機器事業部 〒180 東京都武蔵野市中町3-7-3 ☎(0422)52-5073

- 東京営業所 〒100 東京都千代田区永田町2-10-7
- タスクル東京営業所 〒100 東京都千代田区永田町2-10-7
- 大阪営業所 〒564 大阪府吹田市垂水町3-34-10
- 名古屋営業所 〒465 名古屋市名東区上社5-408
- 広島営業所 〒730 広島市中区西川口町13-19
- 福岡営業所 〒730 福岡市博多区東光2-2-24
- 仙台営業所 〒980 仙台市青葉区一番町2-5-5
- 札幌営業所 〒064 札幌市中央区南7条西2-2
- 星ヶ丘会館 ☎(03)3592-1831(代)
- 星ヶ丘会館 ☎(03)3592-2051(代)
- ☎(06) 384-5201(代)
- ☎(052)702-3100(代)
- ☎(092)294-4751(代)
- ☎(092)431-5781(代)
- 中央ビル ☎(022)227-1501(代)
- くぼたビル ☎(011)521-4101(代)

■仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。■製品の色は、撮影・印刷の関係で実際の色と多少異なる場合があります。

このカタログの記載内容は1995年1月現在のものです。

PRINTED IN JAPAN 0195L30-D-5432

Le Métier du Génie.
ESOTERIC

Vibration-Free Rigid Disc-Clamping System
Digital Servo Ratio Locked Loop

CD Drive Unit

P-30



TEAC

ジッターを $\frac{1}{100}$ に低減する「DSRLL」回路搭載。



Vibration-Free Rigid Disc-Clamping System

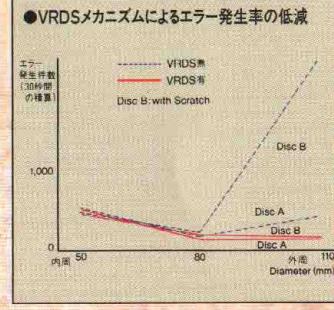
VRDS

世界最高水準。

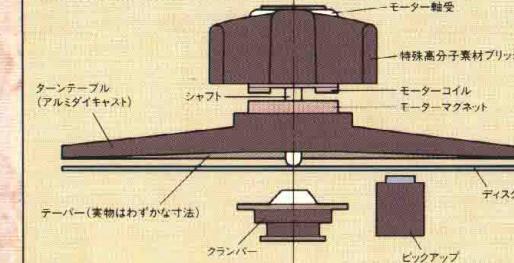
圧倒的なメカニズム精度を実現する

理想のターンテーブル・メカニズム。

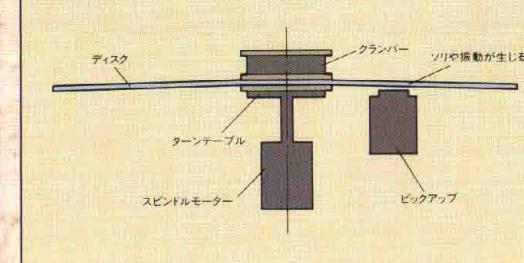
世界的なレベルにおいても群を抜く、オリジナリティの具現「VRDS」メカニズムは、ディスクと全く同径の高品質ターンテーブルにディスクを確実にクランプし、ディスク自身が持つ固有の振動やメカニズムの不要振動を徹底排除するものです。ディスク圧着面に、きわめてゆるやかな傾斜を与えることで、ディスクのソリや歪を矯正。ターンテーブルの傾斜角と同角度に微調整されたピックアップにより、常にピックアップ光軸中心でのピット読み取りを実現。光学ピックアップとディスクピット面の相対光軸精度を大幅に向上させることにより、不要なサーボ電流を極少におさえています。これらにより、ディスク読み取りエラーの大幅な減少を図り、しかも、クロック回路のタイミング・エラー(ジッター)発生を防止するなど、優れた効果を生み出す画期的なCDドライブ・メカニズムです。



●VRDSメカニズムによるエラー発生率の低減



●従来のCDプレーヤーメカニズム



Digital Servo Ratio Locked Loop

DSRLL

ジッターを $\frac{1}{100}$ に激減させる

DSRLL(デジタル・サーボ・レシオ・ロック・ループ)搭載。

P-30ではCDフォーマットの44.1kHz・16ビットPCMデータを、48kHz・24ビットPCMデータにリサンプリング処理しています。このリサンプリング処理過程において、DSRLL回路を採用することで、きわめて効果的なジッター・フィルターとなります。ROMはRAMから得られる純粋なジッターレスデータの1サンプル区間に 2^{16} (65,536)個のデータで満たすための高精度度数発生デバイスとして用いられ、最終段の演算器により、出力からリクエストされるクォーツ精度のクロック・タイミングで演算、出力されるクォーツロック回路です。

をあますところなく再現し、次元の異なる音場、見通しを実現。純度の高い信号のみをD/Aコンバーターに送り込むことを可能にし、CDドライブユニットのデジタルアウトのクオリティーを飛躍的に向上させました。

DSRLL回路

DSRLL回路において、入力された信号は、一度RAM内にブールされ、クォーツ精度で生成したクロックとのレシオ(比率)に完全同期する低速のクローズド・ループで構成。音質上きわめて効果的なジッター・フィルターとなります。ROMはRAMから得られる純粋なジッターレスデータの1サンプル区間に 2^{16} (65,536)個のデータで満たすための高精度度数発生デバイスとして用いられ、最終段の演算器により、出力からリクエストされるクォーツ精度のクロック・タイミングで演算、出力されるクォーツロック回路です。

高精度24ビットデジタル出力、

ST/XLR/RCA。

P-30ではDSRLL回路でリサンプリングした48kHz・24ビットのPCMデータを周波数精度 ± 50 PPM以内(レベルI)の、高精度モードで出力。外部に接続するD/Aコンバーターの性能を最大限に引き出すため、LAN用アイソレーション・トランスを採用(XLR、RCA)する

一段を持っているので、メカニカル・スペックを介さず、ICにより切り替える高品位仕様です。

メカニズム系とDSRLL系の電源部を完全分離するツイン・トランス構成と強化電源部。

特にST出力では、サンプリング周波数が48kHzになることで、本来のST伝送周波数が1MHz～50MHzの範囲に入り、44.1kHz時より格段の音質向上を実現します。また、ST、XLR、RCA3系統のデジタル出力は、それぞれドライバ

メカニカル・ジッターの電源部からの混入を防止、DSRLLをさらに高精度化するため、メカニズム系とDSRLL系の電源トランスを完全分離。また、電源トランスは、リアパネルの外部に配置し、メカニカル制御系へのフラックスの影響を防止、ピュアな電源を確保しています。

電源部専用基板は、回路上、構造上最適のレイアウトとすることさらに高品位化を徹底しています。

銅メッキメイン&サブシャーシと最厚部

10mmアルミ押し出し材による2重構造。

「VRDS」メカニズムを支持する独立したサブシャーシに加え、DSRLL系、サーボ系を分離独立させたボックス構造を採用しています。

各ステージを電気的にシールドするため、銅メッキを施したシャーシ用鋼板をダイヤモンド構造で構築。さらに、フロント・サイド・パネルと天板には最厚部10mmの重量級アルミ押し出し材を用いてダンピングし、固有振動や共振への対策を万全にしています。

ハイブリッド構造の

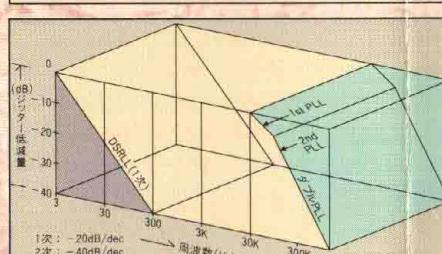
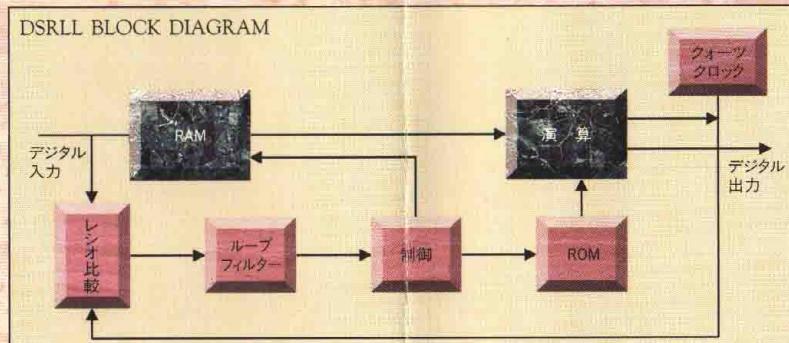
3点支持ピンポイント・フット&ベース。

真鍮ブロックにステンレスのピンを組み合せたハイブリッド構造のオリジナル・ピンポイント・フットを採用。フロント2点、リア1点の3点支持とし、最適なメカニカル・アースをとっています。また、ピンポイント・ベースにはアルミ削り出し材を用い、適度な損失を持たせています。これにより、振動する支点と動点が明確になり、あいまいな共振を防止。さらに重心を3つのピンポイントを結ぶ三角形の中心にレイアウトするなど、細部にいたるまで音質重視設計を貫いています。

徹底した試聴をくり返した
厳選のオーディオパーツ群。



ピンポイント・フット & ベース



●従来のダブルPLLと
DSRLLによるジッター
低減量の比較

DSRLLでの低減量
ダブルPLLでの低減量



AT & T社製ODL 50II (ST光出力端子)をはじめとした高級オーディオパーツ群